

CITIZEN®

BETTER STARTS NOW

Horizontal Time

もしもこの世界に、二つの異なる時間が同時にあるとしたら、どのように見えるだろうか。常に一定に動き続けるはずの時間は、実は二つの異なる時間が重ね合わさり、拮抗し、同時に共存しているとしたら、私たちは時間を新しい感覚で感じる事が出来るかも知れない。

CITIZEN BASELWORLD 2016 のインスタレーション "Horizontal Time" では、「時間の水平性」を表現します。

バーゼルのシチズンブースを約6万個の光輝く地板を用いて、空間を埋め尽くします。時間の表と裏、強さと弱さ、厳格さと曖昧さ、記憶と予測、過去と未来、意識と無意識、フィジカルとメタフィジカル・・・同時に存在する二つの次元を物質化する試みをおこないます。

シチズンの新作 "Eco-Drive One" は、極限にまで追いつめた「薄さ」が強調される時計です。時計の時間を表記する上部の「フェイス」と、時間を動かす内部の「ベース」が、極限まで圧縮されてつくり上げられた時計は“世界最薄”の次元へと辿り着きました。その限りなく厚みをもたない時計は、物質を超えて時間が水平線へと消失し、そこに光だけが残るようにも思えました。

「時間の水平性」によって光を感じることで、「時間」はまだ未知なる体験をもたらしてくれるのです。

田根 剛 (DGT.)



DGT. (DORELLGHOTMEH.TANE / ARCHITECTS)

DGT. はパリを拠点に2006年より設立されたダン・ドレル、リナ・ゴットメ、田根剛の共同主宰による都市・建築・空間デザイン的设计事務所である。2006年「エストニア国立博物館」の国際設計競技にて最優秀賞(2016年9月末完成予定)、また新国立競技場基本構想国際デザイン競技の『古墳スタジアム』がファイナリストに選ばれ国際的な注目を集める。代表作に "A House for OISO" "LIGHT is TIME - CITIZEN" "Re-Alimenter Massena" など。現在、フランス・スイス・レバノン・日本でプロジェクトが進行中。フランス文化庁新進建築家賞、ミラノ建築家協会賞受賞、ミラノ・デザイン・アワード2部門受賞(2014)、欧州建築家 "Visionary Architects for a new decade" に選出されるなど多数受賞。

www.dgtarchitects.com



遠藤豊

LUFTZUG 代表/アートディレクター/プロデューサー/テクニカルディレクター
1977年新潟生まれ。舞台芸術を中心に、音楽、映像、デザイン、コンピューターテクノロジーとの関わりを独自に作り出す。02年以降はアートディレクター、プロデューサー、テクニカルコーディネーターとして様々な分野の企画に携わる。05年トランスポーターな表現と創造的なディレクションを行うための意思として有限会社ルフトツークを設立。曖昧なメディアの媒介としての役割を確立しようと活動を広める。プロデューサーやテクニカルスタッフとアーティストの、また技術とアイデアの架け橋として、社会的役割を果たすためのプロダクションを成立させることにつとめる。近年は国内外で積極的に活動を行う。2012年ルフトツーク・ヨーロッパをアムステルダムに設立。積極的な人と間隔の交流を目指し、拠点の境目をなくし、感覚の遍在化を目指す。テクニカルディレクターとして、ミラノサローネ、Baselworld、デザイン展「モノ・オトと映像の部屋」(2013東京)、 「北斎」展 (2014パリ)、建築家 フランク・ゲーリー展 "I Have an Idea" (2015東京) 他、映像、音響、照明演出などに携わる。

www.luftzug.net/